

令和2年度 第2回 横浜イノベーションIR協議会  
会議録

日 時	令和2年12月21日(月) 16時00分～17時00分
開催場所	横浜市庁舎 会議室
出席者	相原道子氏、磯崎保和氏、上野孝氏、大崎哲郎氏、黒岩祐治氏、林文子議長
欠席者	なし
開催形態	非公開
議 題	実施方針及び募集要項について
議 事	<p>開 会</p> <p>●前回の協議会以降、附属機関である事業者選定等委員会を開催したことや、市会常任委員会において実施方針案を報告したこと、また国において基本方針が確定したことなどを報告</p> <p>議 事</p> <p>実施方針及び募集要項について</p> <p>●実施方針及び募集要項について協議を行った。</p> <p>○ ギャンブル等依存症や治安上の不安を訴える声もあるため、横浜市には、今後も丁寧に説明を行い、理解促進に取り組んでほしい旨の発言があった。</p> <p>○ 市のIRに関する報道に関し、議会の議論など、正確な情報が知りたいという意見があった。</p> <p>○ 横浜市をはじめ、行政機関、関係団体、事業者等と連携して、県民の不安の払拭に資するよう、ギャンブル等依存症対策などに取り組み、全面的に協力していく旨の発言があった。</p> <p>○ 市内・県内の経済団体では、大きな経済波及効果が期待されることからIRの誘致推進に取り組む動きがあることや、また、IRに対して、台風による災害や新型コロナ感染症発生に対応した拠点としての役割を期待する声もあった旨の発言があった。</p> <p>○ 今回の実施方針案は、安全性を十分に確保したうえで、横浜の経済の活性化に貢献するという、IRの実現を横浜市が目指していることが確認できた旨の発言があった。</p> <p>※ 本日のご意見などを踏まえて、最終的に実施方針をまとめる際に修正を行う場合は、議長一任とし、修正をした実施方針を、当協議会の協議が整ったものとすることを決定。</p> <p>※ 次回の協議会について、民間事業者の選定に係る内容となる予定から、非公開とすることを決定。</p> <p>※ 協議会后に委員から以下の補足意見があった。</p> <p>○ 観光の効果が県域に及ぶ工夫や未病の取組についても配慮して欲しい。</p> <p>○ IRでは、大規模MICE施設が整備され、国際会議等も活発になることから、学術振興の寄与などにも触れたほうが良い。</p>
資 料	<p>資料 1 横浜IRに関する合意形成の経過</p> <p>資料 2 横浜IR実施方針及び募集要項の概要</p> <p>資料 3 横浜特定複合観光施設設置運営事業 実施方針(案)</p>